



半田病院の建設場所については、第3、4回半田病院あり方検討委員会において、検討、決定がなされましたが、その会議は市民に非公開で行われました。同委員会が行った市民アンケートの結果では、立地条件として最も重視する点として、「災害時にも機能できる場所」が最も多く寄せられた意見でした。

その後、平成29年3月の市議会定例会における「病院建設について市長選挙で信を問う」という市長の発言の通り、半田病院の建て替え問題が争点となった半田市長選挙が行われました。その結果は、職員駐車場への移転を訴える榑原純夫氏が当選されましたが、半田病院の高台移転を訴えた2候補者の得票数が、榑原純夫氏の得票数を上回っておりました。これをうけて、半田病院建設予定地の見直しを求める陳情と請願が半田市議会に対して提出されましたが、市長選挙の票数をもって病院の高台移転が民意だとはいえない等という理由で不採択となりました。

病院建設に対する民意を確認し、反映させるためには、住民投票の結果をもとに判断を行うことが最も民主的な手法と考えられます。

「半田市立半田病院の移転新築予定地を問う」ために、標記の条例を制定することを請求いたします。